

問題解決のために全組合員が一歩ずつ前進し 職場から大きく強くたたかいを創り出そう!

組合員の皆さん、明けましておめでとうございます。組合員の皆さんには、日

ごろから職場からのたたかいを力強く創り出していただいていることに感謝を申し上げます。

昨年は新潟県本において1名の組合員の加入を実現しました。東日本ユニオンを選択して頂いた仲間を心から歓迎すると共に感謝申し上げます。

私たちはこの間、労働組合として業務的課題の克服を通じて組織の強化、拡

新潟地方本部 岡村執行委員長 年頭あいさつ

大に向けてたたかいを創り出してきました。この労働組合として至極当たり前のたたかいは、愚直に推し進めてきたことに対する共感が加入に

年末手当のたたかいを春闘につなげよう

昨年は経営側の一人勝ちの傾向が色濃く表れた一年だったともいえます。特に2016年度年末



JR東日本グループに働くすべての組合員・社員の努力によるものに他なりませんし、その利益配分は社員に還元されるべきものです。

東日本ユニオンは、①基準内賃金の3.6ヵ月②55歳以上の社員に一律5万円の加算③エルダー社員の精動手当に一律5万円の加算④グリーンスタ

あらゆる問題に対して全組合員で取り組もう

この間地本として、大量退職に伴うエルダー制度の課題に対して、組合員の不安を取り除き、手厚く誠意ある対応を求めたたたかいを創り出してきました。

地本主催のエルダー制度を考える組合員集会をはじめ、各支部・分会での勉強会などを通じて世代を超え問題意識を共有してきました。

この間、会社とは申し入

ツフの精動手当に一律5万円の加算の要求を掲げ、満額獲得に向け取り組みを展開してきました。しかし経営側が出した回答は組合員の想いと大きく乖離した内容でした。この悔しさをバネにたたかいを前進させなければいけません。

一方、上信越線でのワンマン拡大に伴う労働環境の悪化に抗するたたかいははじめ、今ある業務課題や組織的課題克服に向け、系統を超えて組合員と共に運動を創り出してき

結果、ワンマン拡大施策に対する要求実現等の成果を残してきました。今後も今ある課題に真

正面から向き合い、全組合員で方針を確認しあい、役員、組合員、組織、運動、あらゆる視点で分析、総括をし、春闘をはじめとした次のたたかいへとつなげていきます。

現場社員を軽視し、好調な業績に胡坐をかき、利益のさらなる追求にひた走る経営陣に対して労働者の視点からチェック機能を発揮し、要員問題等の検証をはじめとして、会社の施策にメスを入れていか

そのためには、組織の強化・拡大を実現し、JR労働運動の一元化を通じて65歳までの雇用を確保した。エルダーを選ばな

い選択肢もある」という会社回答が示す通り、今の会社姿勢では、まだまだ安心して利用出来る制度や誠意ある運用とはなっていない

国鉄改革からJR東日本を創造し、定年退職を目前にしてもなお後輩への

技術継承の課題に対し手を休めることなく奮闘している先輩社員が安心して利用できる制度にする

ために、引き続きたたかいを継続していきます。これまでも職種や世代、支部・分会などの地域や機関の枠を超えて、これまで私たちは様々な課題に対して問題を共有し議論を重ね取り組みを創り出してきました。

これが私たちの最大の強みであり、今後もあらゆる問題に対して全組合員で向き合っていきます。

JR労働運動の一元化に向けたたたかいを創り出す1年に労働者が怒りのペクトルを向ける先は常に経営側であり、共にたたかう仲間の結集こそが、労働運動の一元化へ向けた実践であると確信しています。

今年には国鉄改革からJR発足30年を迎える節目の年です。改革時苦渋の決断で地元を離れた先輩、JR発足から今日の会社を創り上げた全ての組合員と未来に亘り職場に労働運動を残し、労働者の団結を実現する再スタートをきる場として地本主催の大集会を開催します。

全組合員で今よりも一歩ずつ前に歩みを進め、職場から全組合員で議論を創り出し、職場からのたたかいにおいて、要求に結集する仲間づくりを推し進めて行く1年としていきます。

組合員、家族の皆さんのご健勝を祈念して年頭の挨拶とします。

組合員、家族の皆さんのご健勝を祈念して年頭の挨拶とします。



闘春

2017年元旦